

平成 28 年（2016 年）熊本県熊本地方を震源とする地震に係る被害状況等について（第 3 報）

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 4 月 16 日
12 時 00 分 現在
非常災害対策本部

1 地震の概要（気象庁情報：平成 28 年 4 月 16 日 9:20）

<4 月 14 日 21 時 26 分>

(1) 発生日時

・平成 28 年 4 月 14 日 21:26 頃

(2) 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方（北緯 32 度 44.5 分、東経 130 度 48.5 分）、深さ約 11km（暫定値）
・規模：マグニチュード 6.5（暫定値）

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 7 熊本県熊本（益城町宮園）

震度 6 弱 熊本東区佐土原、熊本西区春日、熊本南区城南町、熊本南区富合町、玉名市天水町、宇城市松橋町、宇城市不知火町、宇城市小川町、宇城市豊野町、西原村小森

震度 5 強 玉名市横島町、熊本中央区大江、熊本北区植木町、菊池市旭志、宇土市浦田町、合志市竹迫、熊本美里町永富、熊本美里町馬場、大津町大津、菊陽町久保田、御船町御船、山都町下馬尾、氷川町島地

震度 5 弱 熊本県阿蘇、熊本県天草・芦北、宮崎県北部山沿い

(4) 津波

この地震による津波のおそれはなし。

(5) 余震活動（気象庁情報：4 月 15 日 12:00 現在）

4 月 15 日 00:03 には、熊本県宇城市で最大震度 6 強を観測する余震（M6.4、暫定値）が発生しました。この余震を含め、4 月 15 日 12:00 現在、震度 1 以上の余震は 125 回観測されている（震度 6 強：1 回、震度 6 弱：1 回、震度 5 弱：2 回、震度 4：16 回、震度 3：21 回、震度 2：51 回、震度 1：33 回）。

今後 1 週間程度は、最大震度 6 弱程度の余震に注意が必要。

(6) 今後の気象の見通し（熊本地方）（気象庁情報：4 月 15 日 12:00 現在）

今日（15 日）から明日（16 日）朝にかけては移動性高気圧に覆われ概ね晴れるが、明日（16 日）日中は、前線を伴った低気圧が近づいてくるため次第に曇りとなり、夜には雨が降り出す見込み。

雨は明後日（17 日）の夕方まで降り続き、17 日 18 時までの 24 時間に予想される降水

量は 100 ミリ前後の大雨となる見込み。低気圧や前線の通過により、明日（16 日）夜から明後日（17 日）にかけては風が強まり風速 10メートルを超え、雷や突風を伴う見込み。

(7) 名称

気象庁はこの地震を「平成 28 年（2016 年）熊本地震」と命名

<4 月 16 日 1 時 25 分>

(1) 発生日時

・平成 28 年 4 月 16 日 1 時 25 分頃

(2) 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方（北緯 32 度 45.2 分、東経 130 度 45.7 分）、深さ約 12km（暫定値）
・規模：マグニチュード 7.3（暫定値）

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 6 強 熊本県：南阿蘇村、熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区、菊池市、宇城市、合志市、大津町、宇土市、嘉島町

震度 6 弱 熊本県：阿蘇市、熊本市南区、熊本市北区、八代市、玉名市、菊陽町、御船町、美里町、山都町、氷川町、和水町、上天草市、天草市

大分県：別府市、由布市

震度 5 強 福岡県：久留米市、柳川市、大川市、みやま市

佐賀県：佐賀市、上峰町、神埼市

長崎県：南島原市

熊本県：南小国町、小国町、産山村、高森町、山鹿市、玉東町、長洲町、甲町、芦北町

大分県：豊後大野市、日田市、竹田市、九重町

宮崎県：椎葉村、高千穂町、美郷町

震度 5 弱 愛媛県：八幡浜市

福岡県：福岡市南区、遠賀町、八女市、筑後市、小郡市、大木町、広川町、筑前町

佐賀県：白石町、みやき町、小城市

長崎県：諫早市、島原市、雲仙市

熊本県：荒尾市、南関町、人吉市、あさぎり町、山江村、水俣市、津奈木町

大分県：大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市、玖珠町

宮崎県：延岡市

鹿児島県：長島町

(4) 津波

・津波注意報発表 4 月 16 日 1 時 27 分

・津波注意報解除 4 月 16 日 2 時 14 分

(5) 余震活動（4 月 16 日 9:20 現在）

○発生日時 平成 28 年 4 月 16 日 01 時 44 分頃

- ・震源地 熊本県熊本地方（北緯 32.8 度、東経 130.8 度）
 - ・震源の深さ 約 10 km
 - ・地震の規模 マグニチュード 5.3（推定値）
 - ・各地の震度（震度 5 弱以上）※市町村はすべて熊本県
震度 5 弱 玉名市、大津町、熊本市西区、熊本市北区
- 発生日時 平成 28 年 4 月 16 日 01 時 46 分頃
- ・震源地 熊本県熊本地方（北緯 32.9 度、東経 130.9 度）
 - ・震源の深さ 約 20 km
 - ・地震の規模 マグニチュード 6.0（推定値）
 - ・各地の震度（震度 5 弱以上）
震度 6 弱 熊本県：菊陽町、合志市、熊本市東区
震度 5 強 熊本県：玉名市、菊池市、大津町、嘉島町、和水町
震度 5 弱 長崎県：南島原市
熊本県：南阿蘇村、長洲町、宇城市、熊本市中央区、熊本市西区、熊本市南区、熊本市北区、上天草市
- 発生日時 平成 28 年 4 月 16 日 03 時 03 分頃
- ・震源地 熊本県阿蘇地方（北緯 33.0 度、東経 131.1 度）
 - ・震源の深さ 約 20 km
 - ・地震の規模 マグニチュード 5.8（推定値）
 - ・各地の震度（震度 5 弱以上）※市町村はすべて熊本県
震度 5 強 阿蘇市、南阿蘇村
- 発生日時 平成 28 年 4 月 16 日 03 時 55 分頃
- ・震源地 熊本県阿蘇地方（北緯 33.0 度、東経 131.2 度）
 - ・震源の深さ 約 10 km
 - ・地震の規模 マグニチュード 5.8（推定値）
 - ・各地の震度（震度 5 弱以上）
震度 6 強 熊本県：産山村
震度 5 強 熊本県：阿蘇市、南阿蘇村
震度 5 弱 熊本県：南小国町、高森町
大分県：竹田市
- 発生日時 平成 28 年 4 月 16 日 07 時 11 分頃
- ・震源地 大分県中部地方（北緯 33.3 度、東経 131.4 度）
 - ・震源の深さ 約 10 km
 - ・地震の規模 マグニチュード 5.3（推定値）
 - ・各地の震度（震度 5 弱以上）※市町村はすべて大分県
震度 5 弱 由布市
- 発生日時 平成 28 年 4 月 16 日 07 時 23 分頃
- ・震源地 熊本県熊本地方（北緯 32.8 度、東経 130.8 度）
 - ・震源の深さ 約 10 km
 - ・地震の規模 マグニチュード 4.8（推定値）
 - ・各地の震度（震度 5 弱以上）※市町村はすべて熊本県
震度 5 弱 熊本市東区、熊本市中央区

(6) 今後の気象の見通し【九州地方】(気象庁情報：4月16日6:00現在)

- ・前線を伴った華中の低気圧が発達しながら、17日夜には北日本に進む見込み。
- ・九州地方では、16日は昼過ぎまで晴れるが、午後には次第に曇りとなり、夜には雨または雷雨となる見込み。16日6時から17日6時までの24時間に九州北部地方で予想される雨量は、多いところで150ミリ、その後17日6時から18日6時までの24時間に予想される雨量は、およそ50ミリの見込み。
- ・風は、16日朝までは陸上で南の風5メートル、海上で5~10メートル程度ですが、その後は海上を中心に次第に強くなる見込み。
- ・九州北部地方で17日にかけて予想される最大風速(最大瞬間風速)は、陸上20メートル(35メートル)、海上23メートル(35メートル)の見込み。
- ・波は16日はじめは1メートルですが、次第に高くなり、17日にかけて予想される波の高さは、九州北部地方で5メートルの見込み。
- ・土砂災害や暴風に警戒し、高波、低い土地の浸水、河川の増水やはん濫、落雷や突風に注意が必要。
- ・特に、平成28年熊本地震で揺れの大きかった地域では、地盤の緩んでいるところがある。少ない雨でも土砂災害の発生するおそれがありますので、警戒が必要。

2 人的・物的被害の状況(消防庁情報16日09:20)

(1) 人的被害

4月16日 1時25分以前に発生した地震

ア 各県からの情報

(最大震度7)

【熊本県】 死者9名、重傷52名、軽傷732名

(最大震度5弱)

【福岡県】 軽傷3名

【宮崎県】 軽傷2名

イ 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

① 宇城広域連合消防本部(熊本県宇城市、宇土市、美里町)

救助2件(救出済)、救急19件

② 上益城消防組合消防本部(熊本県嘉島町、甲佐町、御船町、山都町)

重傷1名、軽傷9名、程度不明3名

火災2件(鎮火済)、救急21件

③ 熊本市消防局(熊本県熊本市、西原村、益城町)

人的被害

死者9名(熊本市1、益城町8)

<死者の状況>

熊本市：60歳代女性

益城町：20歳代男性、50歳代女性、60歳代男性、80歳代男性、
60歳代男性、50歳代女性、90歳代女性、80歳代女性

閉じ込め 8件(救出済み)

救助35件、救急172件

④ 八代広域行政事務組合消防本部(熊本県氷川町、八代市)

- 救急 14 件
- ⑤ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（熊本県阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
救助 1 件
- ⑥ 菊池広域連合消防本部（熊本県菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
救助 2 件、救急 19 件

4月16日 1時25分以降に発生した地震

ア 各県からの情報

【熊本県】 死者 6 名

<死者の状況>

嘉島町：70歳代男性、60歳代男性

熊本市：90歳代女性、80歳代男性

阿蘇郡：80歳代女性、70歳代男性

- ・南阿蘇村において多数の救助事案発生中
- ・嘉島町において建物全壊6棟、生き埋め者発生、4～5名救出の様様

【大分県】

- ・別府市でエレベーター等の閉じ込め多数。

【宮崎県】

- ・延岡市及び川南町において軽傷者各1名

【福岡県】

- ・人的被害10件（すべて軽傷）

イ 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部（嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）
家屋倒壊26件（うち2件生き埋め者救出済。2件対応中）
- ② 熊本市消防局（熊本市、西原村、益城町）
生き埋め者6名、救助43件（28名救助済）、救急30件
- ③ 八代広域行政事務組合消防本部（氷川町、八代市）
火災2件発生（2件鎮圧、死者1名（確認中））、救急14件、119番91件。
- ④ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
負傷者多数、119番多数入電中
南阿蘇村が道路寸断のため孤立。
南阿蘇村河洋黒川地区で20名ほど生き埋め、8名救出、うち1名死亡（確認中）
南阿蘇村立野シンショウ地区9名生き埋め、3名救出、うち1名死亡（確認中）
火災なし、救助20件程度（救出済）
- ⑤ 菊池広域連合消防本部（菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
救助3件、119番通報229件、救急45件（軽傷44件、心肺停止状態1名）、
孤立世帯11世帯
- ⑥ 天草広域連合消防本部（上天草市、天草市、苓北町）
119番入電中
- ⑦ 山鹿市消防本部（山鹿市）
救急事案3件
- ⑧ 有明広域行政事務組合消防本部（荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長

州町)

救急搬送 4 件

- ⑨ 宇城広域連合消防本部 (宇土市、宇城市、美里町)
救助 1 件、家屋倒壊 5 件、救急 29 件

【大分県内消防本部】

- ① 由布市消防本部 (大分県由布市)
119 番現在落ち着いている。
救急 7 件
灯油が川に流出し対応中。
- ② 別府市消防本部 (大分県別府市)
救急 8 件 (すべて軽傷)、救助 6 件 (すべて救助済)

【長崎県内消防本部】

- ① 島原地域広域市町村圏組合消防本部 (長崎県島原市、南島原市、雲仙市)
119 番通報多数入電 15 件

(2) 建築物被害

4月16日 1時25分以前に発生した地震

ア 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部 (熊本県嘉島町、甲佐町、御船町、山都町)
火災 2 件 (鎮火済)
- ② 熊本市消防局 (熊本県熊本市、西原村、益城町)
住家被害: 熊本市 全壊 1 棟・半壊 5 棟
益城町 多数
火災 2 件 (鎮火済)

4月16日 1時25分以降に発生した地震

ア 各県からの情報

【熊本県】

- ・ 嘉島町において建物全壊 6 棟
- ・ 西原村において大切畑ダムの漏水を確認。烏子地区全世帯に避難勧告
- ・ 宇城市内において建物全壊 2 棟、半壊 5 棟、一部損壊 330 棟

【福岡県】

- ・ 家屋被害 5 件、土砂災害 2 件

イ 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部 (嘉島町、甲佐町、御船町、山都町)
家屋倒壊 26 件
- ② 熊本市消防局 (熊本市、西原村、益城町)
火災 4 件
熊本市民病院に倒壊のおそれあり (緊急消防援助隊 2 隊が対応中)、熊本赤十字病院停電中
- ③ 八代広域行政事務組合消防本部 (氷川町、八代市)
火災 2 件発生 (2 件鎮圧)
- ④ 阿蘇広域行政事務組合消防本部 (阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村)
建物全壊多数
- ⑤ 菊池広域連合消防本部 (菊池市、大津町、合志市、菊陽町)

火災 2 件（1 件鎮火）

※菊陽町において建物倒壊多数、火災なし

⑥ 天草広域連合消防本部（上天草市、天草市、苓北町）
119 番入電中

⑦ 有明広域行政事務組合消防本部（荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長州町）
ビニールハウス用タンクから油漏れ（重油 2000L 程度）

⑧ 宇城広域連合消防本部（宇土市、宇城市、美里町）
家屋倒壊 5 件、宇土市役所庁舎半壊

(3) 原子力発電所関係（原子力規制庁情報：16 日 10:00 現在）

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村震度 (立地道府県震度)
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	2
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4

(4) その他被害関係

- ・熊本県内の公立学校施設等 12 校で、天井の落下、ガラスの破損等の被害が発生、熊本城における石垣崩落等の被害が発生。（文科省情報：15 日 5:00）
- ・熊本県内の 2 銀行 4 支店が臨時休業（金融庁情報：15 日 18:00）
肥後銀行広安支店、木山支店（ともに上益城郡益城町）
熊本銀行中央支店（熊本市中央区）、益城支店（上益城郡益城町）
- ・一般廃棄物処理施設については、益城町、熊本市、甲佐町、宇城市の各 1 施設が稼働停止、甲佐町以外は稼働再開に向けて準備中。甲佐町の 1 施設については、復旧まで数ヶ月かかる見込み。（環境省情報：16 日 12:00）

3 避難の状況（消防庁情報：4 月 15 日 15:00 現在）

熊本県内（19 市町村）375 箇所、7,262 名
熊本市避難所：80 箇所の避難所開設（小中学校等）
益城町避難所：屋外避難者は解消済み

4 その他の状況

(1) 道路（国交省情報：4 月 16 日 6:00 現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止め：7 区間

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 九州自動車道	ウエキ クリノ 植木IC～栗野IC	点検中	<p>益城熊本空港IC～松橋IC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路面陥没、路面段差、路面隆起、路面クラック等 多数発生 ・橋梁ジョイント部段差 4橋 ・路面損傷による車両被害 3件 <p>⇒人的被害なし</p> <p>・御船IC～松橋IC間の緑川PA付近で、府領跨道橋（熊本県道）が落橋</p> <p>【通行止め】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・益城熊本空港IC～松橋IC <p>通行止め開始：4月14日21：28～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古賀IC～植木IC <p>通行止め開始：4月16日1：26～6：30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植木IC～益城熊本空港IC、松橋IC～栗野IC <p>通行止め開始：4月16日1：26～</p>
○ 大分自動車道 東九州自動車道	ヒタ サエキ 日田IC～佐伯IC	点検中	<ul style="list-style-type: none"> ・湯布院IC～日出JCT 下り(93.4kp)において、土砂崩落 <p>【通行止め】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎自動車道 東脊振IC～大分自動車道 日田IC <p>通行止め開始：4月16日1：26～6：30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分自動車道 日田IC～東九州道 佐伯IC <p>通行止め開始：4月16日1：26～</p>
○ 宇佐別府道路 大分自動車道	アンシン イン ヒジ 安心院IC～日出JCT	点検中	<p>通行止め開始：4月16日1：26～</p>
○ 宮崎自動車道	ミヤコノジョウ えびのJCT～都城IC	点検中	<p>通行止め開始：4月16日1：26～</p>
○ 日出バイパス	ハヤミ ヒジ 速水IC・JCT～日出IC	点検中	<p>通行止め開始：4月16日1：26～</p>
○ 南九州西回り 自動車道	ヤツシロ ツナギ 八代JCT～津奈木IC	点検中	<p>通行止め開始：4月16日1：26～</p>
○ 九州中央自動車道	カシマ オイケ タカヤマ 嘉島JCT～小池高山IC	点検中	<p>通行止め開始：4月14日21：28～</p>
※「○」は通行止め中			

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め：4区間

	路線名	地点名	被災状況	備考
○	国道3号	坪井川橋 184k100	段差	全面通行止
○	国道3号	松崎跨線橋 184k360	20cm段差	全面通行止
○	国道57号	ミナマツ ムラ 南阿蘇村 79k~84k	土砂崩落等	全面通行止
○	国道57号	タテノ コセンキョウ 立野跨線橋 83k700	50cm段差	全面通行止
	国道57号	アソシ ナガクサ 阿蘇市永草 74k900	路面亀裂	片側交互通行
	国道210号	72k800	民家の瓦落下	片側交互通行
※「○」は通行止め中				

ウ 公社有料

・被災による通行止め：2区間

	路線名	地点名	被災状況	備考
○	福岡高速	全線	点検中	(福岡北九州道路公社) 通行止め開始：4月16日1:26~
○	松島道路	アイツ チ ジュウ 合津IC~知十IC	点検中	(熊本県道路公社) 通行止め開始：4月16日1:26~

エ 補助国道

・被災による通行止め：9 区間

路線名	所在地	被災状況	備考
○国道445号	クモトケン ミフネマチ 熊本県御船町	法面崩壊	・通行止め開始：4月15日 3：18～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長（L=2.0km）
○国道443号	クモトケン マシキマチ 熊本県益城町	路面陥没	・通行止め開始：4月14日 23：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長（L=0.7km）
○国道442号	オオイトケン オオイタシ キオヌエ 大分県大分市木上	落石	・通行止め開始：4月16日 2：55～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道212号	オオイトケン ヒタ シ オオヤママチ 大分県日田市大山町	落石	・通行止め開始：4月16日 2：10～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道212号	オオイトケン ヒタ シ アマガセマチ 大分県日田市天瀬町	落石	・通行止め開始：4月16日 2：55～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道442号	オオイトケン ヒタ シ ナカツエ マチ 大分県日田市中津江町	落石	・通行止め開始：4月16日 3：32～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道212号	オオイトケン ヒタ シ アマガセマチ 大分県日田市天瀬町	落石	・通行止め開始：4月16日 2：44～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道442号	フクオカ ケンヤメシ 福岡県八女市	落石	・通行止め開始：4月16日 4：50～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道325号	クモトケン ミナミアソ ムラカワヨウ 熊本県南阿蘇村川陽	落橋	・通行止め開始：4月16日（不明） ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中

オ 都道府県・政令市道

4月16日 5：00（迂回路あり・孤立なし）

・被災による通行止め：計53区間

・熊本県	34区間	(落石12、橋梁段差7、 路面亀裂3、路面段差1、 路面陥没1、民家崩壊3、 背面盛土沈下1、法面崩落3 路肩亀裂1、トンネル崩落1、 落橋1)
・熊本市	13区間	(橋梁段差4、法面亀裂1、 路面陥没4、アーケード倒壊1、 アーケード倒壊の恐れ1、 路面段差1、法面崩壊1)
・大分県	4区間	(落石4)
・宮崎県	1区間	(落石1)
・福岡県	1区間	(落石1)

(2) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：4月16日9:50現在）

○九州電力管内

・ 停電あり

ー 停電戸数 : 169,600 戸（16日9:00時点）

（熊本県 168,800 戸、大分県 600 戸、宮崎県 200 戸）

ー 停電中の重要設備（役場、避難所、病院、福祉施設等）の有無：確認中

（電力会社が、これらの施設からの要請に応じて、電源車を配備する体制を整備済み）

ー 復旧見込み：未定

・ 電源車の手配：九州電力内の電源車不足が見込まれる状況。広域機関に対し、中国電力及び四国電力の電源車等を迅速に出動できる体制を整えるよう要請済み。これを受けて、四国電力は、既に5台出動済み。

（加えて、関西電力もバックアップ体制を整えている状況）。

○中国電力管内

・ 停電なし

○四国電力管内

・ 停電なし

イ 一般ガス（経済産業省情報：4月16日9:50現在）

○西部ガス管内

・ 供給停止 : あり（熊本県熊本市周辺）

ー 停止戸数 : 105,000 戸（16日9:00時点）

ー 停止中の重要設備（役場、避難所、病院、福祉施設等）の有無：確認中

ー 復旧見込み : 未定

・ 設備被害状況 : あり

ー ガス製造設備：被害なし

ー ガスホルダー：被害なし

ー 高圧導管 : 被害なし

ー 中低圧導管 : 点検中

ー その他 : 西部ガス熊本支社で被害あり

（窓ガラス割れ、通信設備喪失等）

従業員は待避済み

○LPガス

・ LPガス輸入基地 : 異常なし

・ LPガス充填所 : 異常なし

・ LPガス国家備蓄基地 : 異常なし

・ 高圧ガス・コンビナート：現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：4月14日23:45現在）

・ 水道本管破裂：御船町、氷川町（2ヶ所）

- ・断水確認（規模確認中）：氷川町
- ・給水管漏水：山都町（1件）

エ 通信関係（総務省情報：4月16日9:50現在）

○携帯電話・PHSの停波状況（8時時点）：合計628局。

	事業者（サービス名）	被害状況等
固定（注）	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・熊本エリア：1ビル孤立（約300回線を収容）（土砂崩れによるケーブル故障の様様） ・九州エリア：44ビルで停電が発生（予備電源により給電中でサービス影響なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・専用線サービス：16回線 ADSL：1225回線
携帯電話等	NTT ドコモ	・40局（熊本県：36局、大分県：4局）が停波。 <主な原因> 伝送路断、及び停電によるバッテリー枯渇
	KDDI (au)	・ <u>28</u> 局（内訳数は確認中）が停波。 ※停波エリアは以下の通り。 ・熊本県（阿蘇市赤水、阿蘇郡南阿蘇村、阿蘇郡高森町、阿蘇郡小国町、熊本市） ・大分県（由布市湯布院町湯平、玖珠郡九重町） ※一部にてエリアカバーされていないことを確認（KDDI HP トップページにて被害状況を掲載） ※下記の役場カバーができていないことを確認。 ・熊本県高森町役場（高森東局） ・熊本県南阿蘇村役場（南阿蘇局）
	ソフトバンク	【携帯】 ・ <u>199</u> 局（熊本県： <u>185</u> 局、大分県： <u>14</u> 局）が停波。 【PHS】 ・ <u>204</u> 局（熊本県）が停波。
	UQ コミュニケーションズ	・ <u>39</u> 局（熊本県： <u>37</u> 局、佐賀県： <u>2</u> 局）が停波。
	ワイヤレスジャパン	・ <u>118</u> 局（熊本県）が停波。

（注）事業者が把握可能な範囲の情報を記載

オ 放送関係（総務省情報：4月16日9:50現在）

<地上放送（テレビ、AM、FM）関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
------	-----	-------	-------

熊本県	○NHK（テレビ、AM、FM） ○民放（テレビ4社（うち1社AM兼営）、FM1社）	○NHK、民放とも被害報告なし	○被害報告なし
大分県	○NHK（テレビ、AM、FM） ○民放（テレビ3社（うち1社AM兼営）、FM1社）	○NHK、民放とも被害報告なし （ラジオについて、エフエム大分の玖珠局が自家発電機で放送継続中）	○被害報告なし

<コミュニティ放送関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○熊本シティFM	○放送継続中（停電により短時間停波）	○停波1件
	○その他のコミュニティ放送（2社）	○放送継続中	○被害報告なし
大分県	○さいき市民放送(株)	○放送継続中	○被害報告なし
	○その他のコミュニティ放送	○確認中	○確認中

<ケーブルテレビ>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○株式会社ジェイコム九州	○熊本局エリアの一部において17,569世帯が視聴不可（幹線障害）	○17,569世帯
	○たかもり光ネットワーク(株)	○センター設備含む周辺地域一帯が停電中	○確認中
	○小国町 ○その他のケーブルテレビ	○一部断線 ○確認中（9社について設備被害なし）	○40世帯 ○確認中
大分県	○大分ケーブルテレコム	○9世帯に影響有り（電柱2本倒壊のため）	○9世帯
宮崎県		○確認中（1社について被害なし）	○確認中
佐賀県		○確認中（1社について被害なし）	○確認中

(3) 河川（国交省情報：4月16日6:00現在）

ア 国管理河川

整備局等	水系	河川	一次点検		二次点検	
			開始時間	終了時間	開始時間	終了時間
九州	緑川	緑川	5:00			
	白川	白川	5:00			
	菊池川	菊池川	1:55			
	球磨川	球磨川	2:40			
	矢部川	矢部川	2:12			
	筑後川	筑後川	2:12			
	嘉瀬川	嘉瀬川	2:37			
	遠賀川	遠賀川	3:30			
	大分川	大分川	2:40			
	大野川	大野川	3:10			
	番匠川	番匠川	2:20			
	六角川	六角川	4:00			

イ 都道府県管理河川

1次点検中

(4) 交通機関（国土交通省情報：4月16日6:00現在）

ア 鉄道

・新幹線の状況

九州新幹線 営業列車 脱線なし

熊本駅～熊本車両基地間（本線上） 回送列車1本（6両編成）全軸脱線

※当該脱線事故は、運輸安全委員会が15日より事故調査官3名を派遣して調査を実施

山陽新幹線 脱線なし

・在来線の状況

JR 4/16の余震 豊肥線 赤水駅構内 回送列車脱線（負傷者なし）

民鉄 4/16の余震によるものは確認中

（施設被害）

・新幹線

九州新幹線

新玉名駅～熊本駅間 防音壁落下、固定ボルト浮き上がり

熊本駅 防風スクリーンガラス、可動式ホーム柵、エスカレータの一部損傷

熊本駅～新八代駅間 スラブ軌道損傷、締結ボルト折損、防音壁ずれ

熊本総合車両所構内 路盤損傷

山陽新幹線 被害なし

・在来線

JR 豊肥線 竹中駅～犬飼駅間 斜面点検（落石）点検終了（被害なし）

豊肥線 熊本駅～平成駅間 軌道沈下

鹿児島線 小川駅～有佐駅間 軌道沈下

4/16 の余震によるものは確認中

民鉄 南阿蘇鉄道 阿蘇下田ふれあい温泉駅 瓦が落下し線路を支障（撤去済み）

4/16 の余震によるものは確認中

イ 空港

○熊本空港（震度 6 弱）

- ・管制業務継続中
- ・管制官、タワーから気象事務室へ避難
- ・タワーで業務不可。非常用発電機使用
- ・滑走路一部剥離、運用支障なし
- ・灯火警報多発 → 商用電源断に起因すると考えられる
- ・進入路指示灯（全部）不点。運用への支障はなし
- ・熊本空港ビル 04:45 に空港ビル閉鎖
- ・ビル天井部分崩落
- ・水漏れ発生
- ・保安区域の柱にクラック
- ・全日空及び日本航空は本日の熊本便全便の欠航を決定。
- ・その他の熊本空港に乗り入れている航空各社は本日の運航の可否を検討中

○天草空港（震度 6 弱）

- ・建造物灯施設異常なし
- ・滑走路は日の出後点検

○佐賀空港（震度 5 強）

- ・滑走路異常なし
- ・管制業務、施設異常なし

○北九州空港（震度 5 弱）

- ・滑走路異常なし
- ・管制業務、施設異常なし
- ・無線施設、灯火異常なし

○福岡空港（震度 4）

- ・滑走路異常なし
- ・管制業務、施設異常なし
- ・無線施設、灯火異常なし

○福岡管制部（震度 4）

- ・異常なし

○長崎空港（震度 4） <運用時間：07：00～>

- ・確認中

○宮崎空港（震度 4） <運用時間：07：30～>

- ・航空大学校、異常なし

○大分（震度3） <運用時間：07：30～>

○鹿児島空港（震度3） <運用時間：07：30～>

・滑走路異常なし

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

4月14日

21:31 官邸対策室を設置、緊急参集チーム

21:55 緊急参集チーム協議

22:13 官房長官会見

4月16日

2:38 緊参チーム協議開始

05:10 第4回非常災害対策本部会議

05:52 官房長官会見

10:00 熊本県と政府現地対策部の合同会議を開催

12:13 官房長官会見

(2) 総理指示

・以下のとおり総理指示が発せられた。（4月14日21:36）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 早急に被害状況を把握すること。2. 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、災害応急対策に全力で取り組むこと。3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。 |
|---|

・以下のとおり総理指示が発せられた。（4月16日2:38）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 被害が広範囲にわたり、拡大するおそれもあるため、早急に被害状況を把握すること。2. 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。 |
|--|

(3) 非常災害対策本部の設置等

4月14日22:10 非常災害対策本部設置

4月14日23:21 第1回非常災害対策本部会議

4月15日08:08 第2回非常災害対策本部会議

4月15日10:40 熊本県庁に非常災害現地対策本部設置

4月15日16:00 第3回非常災害対策本部会議

4月16日05:10 第4回非常災害対策本部会議

(4) 災害救助法の適用

平成 28 年熊本県熊本地方の地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、熊本県は県内全 45 市町村に災害救助法の適用を決定した。(4 月 14 日適用)

6 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府災害対策室設置 (4 月 14 日 21:26)
- ・内閣府情報先遣チーム出発 (4 月 14 日 23:25)
- ・男女共同参画局より熊本県及び熊本市に対し、「男女共同参画の視点からの避難所運営等の災害対応について」を発出し、避難所運営等において男女共同参画の視点からの適切な措置を講じるよう要請 (4 月 15 日)

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁災害警備本部設置 (4 月 14 日 21:31)
- ・熊本県警察では、本部長を長とする災害警備本部を設置 (21:31)
- ・警察庁は、次長を長とする非常災害警備本部を設置 (22:10)
- ・部隊出動状況 (16 日 4:30 時点で 1244 人、追加で熊本県警へ 900 人)

(3) 消防庁の対応

4 月 16 日 1 時 25 分以前に発生した地震

- ・震度 5 弱以上を観測した熊本県及び宮崎県に対し、適切な対応及び被害報告について要請するとともに、震度 5 弱以上を観測した関係消防本部に直接被害状況の問い合わせをした。震度 5 強以上の地域の消防本部とはすべて連絡がとれている。
- 対応状況は以下のとおりである。

14 日

2 1 時 2 6 分 消防庁災害対策本部設置 (本部長：長官／第 3 次応急体制)

2 1 時 3 1 分 各県に対し、適切な対応及び被害報告について要請

15 日

5 時 3 0 分 消防庁職員 4 名を熊本県 (2 名)、熊本市 (2 名) に派遣

ア 緊急消防援助隊の活動状況

※・岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、高知県から 163 隊 594 人が出動中

※・警察、自衛隊と連携し、それぞれの区域を分担してローラー作戦を展開

・緊急消防援助隊の陸上部隊は、主に益城町の「辻の城地区」及び「古閑地区」において活動

→【4/15 (金) 11 時までの活動状況】

・新たに救助された者はなし

・救急搬送 (10 件 (15 名))

→13 時から 16 時まで、同地区において再度ローラー作戦を実施
活動延長し 18 時頃まで実施

14 日

2 2 時 0 5 分 熊本県知事から緊急消防援助隊出動の要請

- 2 2 時 1 0 分 消防庁長官から高知県知事および福岡市長に対し航空小隊の出動求めの連絡
- 2 2 時 1 0 分 消防庁長官から福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、兵庫県、高知県各知事に対し出動求めの連絡
- 2 2 時 2 0 分 高知県航空小隊 日の出まで出動不可
- 2 2 時 3 5 分 鹿児島県統合機動部隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊 1、消火隊 3、救助隊 3、救急隊 3、後方支援隊 2、通信支援隊 1）
- 2 2 時 3 5 分 岡山市消防局指揮支援隊 陸路で熊本県消防学校に向け出動
- 2 2 時 4 0 分 大分県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊 2、消火隊 9、救助隊 3、救急隊 7、後方支援隊 7）
- 2 2 時 4 7 分 長崎県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊 1、消火隊 7、救助隊 3、救急隊 6、後方支援隊 6）
- 2 3 時 1 5 分 広島市消防局指揮支援隊 陸路で有明広域消防本部に向け出動
- 2 3 時 2 0 分 宮崎県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊 2、消火隊 6、救助隊 3、救急隊 6、後方支援隊 3）
- 2 3 時 2 5 分 北九州市消防局指揮支援隊 陸路で熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
- 2 3 時 2 8 分 福岡県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊 4、消火隊 15、救助隊 6、救急隊 15、後方支援隊 24、通信支援隊 1）
- 2 3 時 4 0 分 佐賀県統合機動部隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊 1、消火隊 1、救助隊 1、救急隊 1、後方支援隊 2）

15日

- 0 時 2 5 分 福岡市消防局指揮支援部隊（福岡市ヘリ：ゆりかもめ）熊本県庁へ向け福岡市ヘリで出動
- 0 時 4 5 分 福岡市消防局指揮支援部隊（福岡市ヘリ：ゆりかもめ）熊本医療センター屋上ヘリポート到着
- 1 時 1 3 分 福岡市消防局指揮支援部隊 熊本県庁到着
- 1 時 1 5 分 福岡市消防局指揮支援隊（福岡市ヘリ：ほおじろ）宇城広域連合消防本部へ向け出動
- 1 時 4 3 分 福岡市消防局指揮支援隊（福岡市ヘリ：ほおじろ）宇土広域防災センターヘリポート到着
- 1 時 4 5 分 福岡県大隊 熊本県消防学校到着
- 1 時 5 7 分 福岡市消防局指揮支援隊 宇城広域連合消防本部到着
- 2 時 0 0 分 北九州市消防局指揮支援隊 熊本市消防局到着
- 2 時 3 0 分 福岡市消防局指揮支援隊は、指揮支援部隊長の命により宇城から益城へ転戦
- 2 時 3 5 分 佐賀県大隊 熊本県消防学校到着
- 3 時 2 5 分 福岡市消防局指揮支援隊 益城町役場に到着
- 4 時 0 8 分 大分県大隊 熊本県消防学校到着
- 4 時 2 4 分 長崎県大隊 熊本県消防学校到着
- 4 時 3 4 分 広島市消防局指揮支援隊 有明広域（荒尾消防署）到着
- 4 時 5 7 分 鹿児島県大隊 熊本県消防学校到着
- 5 時 1 3 分 宮崎県大隊 熊本県消防学校到着
- 5 時 2 8 分 岡山市消防局指揮支援隊 熊本県消防学校到着
- 5 時 4 0 分 高知県ヘリ離陸
- 5 時 4 5 分 福岡県大隊をはじめ、各県大隊が益城町内の住宅倒壊現場において救

- 助活動中
- 7時00分 益城町役場内指揮支援本部にて関係実動部隊と調整
益城町内の被害の大きいエリアを分割し、各関係実動部隊の活動区域を決定のうえ活動を実施
- 8時30分 広島市消防局指揮支援隊 指揮支援部隊長から転進指示
(有明広域行政事務組合荒尾消防署→益城町役場)
- 10時35分 広島市指揮支援隊 益城町役場到着

イ 地元消防機関の活動状況

- 消防隊 228隊(782名)(15日4時00分現在)
- 消防団員 4,374名(熊本県内16市町)(15日12時00分現在)

ウ 県内応援の活動状況

15日

- 16時00分 県内応援隊26隊92名が現場活動中
指揮隊2隊(7名)、消火部隊4隊(16名)、救助部隊6隊(27名)
救急部隊7隊(23名)、その他部隊7隊(19名)

4月16日 1時25分以降に発生した地震

- ・震度6弱以上を観測した関係消防本部・市町村に直接被害状況の問い合わせをしたところ、連絡不通団体なし
- ・16日6時30分 消防庁職員2名を阿蘇市に追加派遣

ア 緊急消防援助隊の活動状況

※京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県から361隊1,194人が熊本県に向け追加出動中 (うち、ヘリ14隊68人含む)

16日

- 1時25分 地震発生
消防庁災害対策本部から熊本県、大分県に対応する第1次出動都道府県ならびに出動準備都道府県に対し、出動準備を依頼(陸上・航空とも)
- 3時20分 熊本県に対する増隊のため、新たに島根県、山口県に対して出動の求めの連絡、また、兵庫県、岡山県、広島県に対して追加の部隊の出動の求めの連絡
- 3分50分 熊本県に対する増隊のため、新たに徳島県、香川県、愛媛県に対して出動の求めの連絡、また、高知県に対して追加の部隊の出動の求めの連絡
- 4時20分 消防庁長官から京都府知事に対して、京都市ヘリ航空小隊の出動の求めを連絡
- 4時20分 兵庫県大隊 熊本県消防学校(進出拠点)に向け出動
(指揮隊1、消火隊1、救助隊1、救急隊1、後方支援隊1、通信支援1)
- 4時56分 高知県ヘリ離陸
- 5時00分 熊本県に対する増隊のため、新たに沖縄県に対して出動の求めの連絡
- 5時00分 愛媛県大隊 熊本県消防学校(進出拠点)に向け出動
(指揮隊1、消火隊1、救助隊1、救急隊1、後方支援隊1)
- 5時12分 島根県大隊 熊本県消防学校(進出拠点)に向け出動

(指揮隊 1、消火隊 1、救助隊 1、救急隊 1、後方支援隊 1)

5時20分 熊本県に対する増隊のため、新たに東京都に対して出動の求めの連絡

5時30分 熊本県に対する増隊のため、新たに大阪府、鳥取県に対して出動の求めの連絡

5時30分 京都市消防局へり出動

5時30分 福岡市消防局へり出動

5時45分 宮崎県へり出動

5時35分 広島県大隊 熊本県消防学校(進出拠点)に向け出動
(指揮隊 1、消火隊 10、救助隊 6、救急隊 9、後方支援隊 14、通信支援隊 1)

5時40分 岡山県大隊 熊本県消防学校(進出拠点)に向け出動
(指揮隊 1、消火隊 3、救助隊 3、救急隊 3、後方支援隊 3、通信支援隊 1、特殊装備隊 2)

6時00分 鹿児島県へり出動

6時05分 長崎県へり出動

6時15分 岡山県へり出動

6時30分 大阪市消防局へり出動

6時50分 東京消防庁へり出動

6時55分 山口県へり出動

7時05分 広島県へり出動

7時36分 鳥取県へり出動

7時40分 島根県へり出動

7時40分 香川県へり出動

7時40分 愛媛県へり出動

(4) 海上保安庁の対応

14日(木)

21:26 頃 地震発生、第十管区地震災害対策本部設置

21:31 海上保安庁対策本部設置

21:36 巡視船艇・航空機に発動指示

21:37 日本航行警報、NAVTEX航行警報発出

22:20 AIS(船舶自動識別装置)、MICS(沿岸域情報提供システム)により地震情報を発出

16日(土)

01:26 頃 地震発生。津波注意報発令

01:30 第七管区地震対策本部設置

01:40 NAVTEX航行警報発出

01:41 日本航行警報発出

02:14 津波注意報解除

02:45 長官指示発出

05:35 長官指示発出

対応勢力

(1) 14日~15日

- 船艇：のべ82隻(七管区40隻、十管区42隻)
- 航空機：のべ21機(固定翼12機、回転翼9機)
- 特殊救難隊のべ12名、機動救難士のべ8名

(2) 16日(土)

- 船艇：67隻(七管区46隻、十管区21隻)

- 航空機：6機（七管区2機、十管区4機）
- 機動救難士4名、潜水土2名

(5) 防 衛 省の対応

- ・ 16日4:40時点で2,000名
- ・ 統合任務部隊（JTF）編制（指揮官：西方総監）
- ・ 16日中に15,000人態勢予定。最終的に20,000人態勢を予定。

(6) 金 融 庁の対応

- ・ 災害救助法の適用決定を受け、本日（4/15）、熊本県内の関係金融機関等に対し、九州財務局長及び日本銀行熊本支店長の連名により、「平成28年熊本県熊本地方の地震に係る災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請

(7) 消 費 者 庁の対応

- ・ 熊本県の消費生活センターは特段被害はなく、業務上支障がないことを確認。
- ・ 独立行政法人国民生活センターに対し、震災に便乗した悪質商法に関連した注意喚起を行うよう依頼。本日（15日）中に注意喚起を行うべく準備中。

(8) 総 務 省の対応

4月14日（木）21時33分 総務省非常災害対策本部設置

4月14日（木）22時50分 九州総合通信局災害対策本部設置（4/15午前6時までに計4回開催）

4月14日（木）23時42分 総務省非常災害対策本部第1回会合開催

4月15日（金）08時45分 総務省非常災害対策本部第2回会合開催

4月15日（金）16時43分 総務省非常災害対策本部第3回会合開催

九州総合通信局より現地対策本部へのリエゾン（無線通信部長）派遣を決定（4/15 12:40）

○移動電源車の状況

- ・ 九州総合通信局が移動電源車を熊本県益城町役場へ派遣済み。（4/15 3:00頃到着）
- ・ 中国総合通信局から1台の移動電源車の派遣準備。

○総務省保有移動通信機器貸出し状況

- ・ 御船町^{みふねまち}からMCA無線機2台の貸出要請。→搬入済（4/15 8:45）
- ・ 甲佐町^{こうさまち}から簡易無線機10台の貸出要請。→搬入済（4/15 9:45）

○4月15日、熊本県内の災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。（4/14から適用）

○4月16日、NTT西日本、NTTドコモ、KDDI及びソフトバンクに対して、全力で復旧にあたるよう要請済。

事業者等の対応状況

○貸出し機器の状況

- ・ NTT西日本が、衛星携帯15台の貸出準備。
- ・ NTTドコモが、避難所に向けてマルチチャージャを配送中。（衛星携帯電話の貸出準備済。マルチチャージャ合計40台配送済）。

○移動電源車の状況

- ・ NTT 西が移動型衛星基地局（発電が可能）を熊本県益城町役場へ1台派遣済み。（4/15 3:30頃到着）
- ・ KDDI が移動電源車を熊本県益城町に5台派遣済み。（4/15 8:00頃2台到着。12:00頃3台到着）可搬型発電機9台を熊本県益城町へ派遣済み。（4/15 7:00頃到着）（KDDI は、熊本県益城町役場ではなく、自社設備に接続中。）
- ・ ソフトバンクが可搬型発電機1台を熊本県益城町役場へ派遣済み。（4/15 3:00頃到着）

○災害用伝言サービスの状況

- ・ NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル（171）、災害用伝言板、災害用伝言板（web171）、災害用音声お届けサービスを展開済み。

○無線 LAN サービスの無料提供について

- ・ KDDI 及びソフトバンクは、通常、有料で提供している公衆無線 LAN サービスを九州全域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放に向け、順次開放中。NTT ドコモも熊本県の一部を中心に順次開放中。

(9) 法 務 省の対応

- ・ 法務省所属機関の建物等に若干の被害があるが、業務遂行に特段の影響なし。
- ・ 情報連絡室設置（4/14 21:26 設置）の体制を継続

(10) 財 務 省の対応

- ・ 22:00 九州財務局災害現地対策本部設置
- ・ 22:40 近隣住民約50名が当熊本合同庁舎に避難、緊急時につき受入緊急物資、簡易トイレを提供。
大きな混乱なし。

4月15日

- ・ 0:50 熊本県に未利用地及び宿舍の提供可能リストを送付
- ・ 0:50 合庁周辺の小学校に避難していた市民が、続々と当合庁に避難（200名弱）
備蓄品提供中。特段の混乱なし。
- ・ 1:50 避難住民152人（うち乳幼児・子供36人）を確認
備蓄品の毛布、水、乾パン、災害ラジオ等を提供
- ・ 10:00 順次、避難者に対し、夕方までに避難所、自宅等へ移動いただくよう声掛け。
- ・ 11:00 避難者は20名程度まで減少。
- ・ 12:00 災害救助法の適用決定を踏まえ、熊本県に係る被災中小企業への対応として、
窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省・
厚生労働省・中小企業庁の連名で日本政策金融公庫等に対して発出。
- ・ 19:30 平成28年熊本県熊本地方の地震に係る災害について日本政策金融公庫から指
定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応融資の対
象に追加し、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して
同内容の通知文書を発出。

(11) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（4月14日21時45分）。
- ・熊本県、大分県及び宮崎県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請（4月14日21時51分）。
- ・文部科学省非常災害対策本部（本部長：事務次官）を設置（4月14日21時53分）。
- ・文部科学省非常災害対策本部（第1回）を開催（4月14日22時30分）。
- ・文教施設の被害状況を収集するため、東京大学生産技術研究所の中埜良昭教授及び文部科学省職員1名を派遣（4月15日）
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会臨時会を開催予定（4月15日16時～）。（今回の地震の発生メカニズムや今後の推移等の総合的な評価を行う予定。）

(12) 農林水産省の対応

- ・農林水産省緊急自然対策本部（15日9:30）
- ・大臣が九州農政局長からテレビ会議により被害状況を把握（15日11:00）
- ・被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について経営局から通知を発出

(13) 国土交通省の対応

- ・4月14日23:00 第1回非常災害対策本部会議を開催
- ・4月15日1:00 第2回非常災害対策本部会議を開催
- ・リエゾン派遣状況 2県16市町村へ、のべ67人・日派遣（4/14～4/16）
- ・TEG-FORCE のべ71人・日派遣（4/14～4/16）
- ・国土技術政策総合研究所・土木研究所より、のべ2人・日派遣（4/15）
- ・国土地理院より、のべ8人・日派遣（4/15）。
- ・国土技術政策総合研究所・土木研究所より、のべ5人・日の専門家派遣（4/15）。
- ・防災ヘリ 九州はるかぜ号 15日6:05被災状況調査
四国アイランド号 15日8:41被災状況調査
- ・九州地整管内で照明車、対策本部車、待機支援車等、計26台派遣中

(14) 環境省の対応

- ・九州地方環境事務所災害対策本部を設置（4月15日）
- ・各地方環境事務所に対して被害状況の収集を指示（4月14日21:45）
- ・本省災害廃棄物対策室及び九州地方環境事務所以外の4事務所より環境省職員6名を派遣（4月15日～22日までを予定）
- ・災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）を活用し、専門家4名を派遣（4月15日～17日までを予定）
- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を発出
- ・環境省ホームページに、「平成28年熊本地震における災害廃棄物対策について」として対応状況を掲載（4月15日）

- ・ 政府・現地対策本部に九州地方環境事務所より、職員を1名登録・派遣（4月15日）
- ・ 被害拡大を踏まえ被害状況の再確認を各地方環境事務所に指示（4月16日 9:30）
- ・ 被災市町村の仮置場の設置状況と搬入状況等について調査予定（4月16日）

(15) 気 象 庁の対応

- ・ 非常体制（4月14日 21:26）
- ・ 本震の解析結果、及び余震活動の状況について報道発表（4月14日 23:30）
- ・ 記者会見（4月14日 23:37）
- ・ 余震活動の状況等について報道発表（4月15日 03:30）
- ・ 余震活動の状況等について報道発表・記者会見を実施（4月15日 06:30、10:30）
- ・ 震度7～6弱が観測された地域を中心に、地震動による被害調査及び震度観測点の状況確認のため、気象庁本庁、福岡管区气象台及び熊本地方气象台より熊本県に派遣（気象庁機動調査班（JMA-MOT））（4月15日）
- ・ 揺れの大きかった熊本県の16市町村について、大雨警報・注意報基準及び土砂災害警戒情報発表基準の暫定的な運用を開始（4月15日）
- ・ 「平成28年（2016年）熊本地震」と命名（4月15日）
- ・ 地震活動の状況について報道発表（4月16日 03:30）
- ・ 記者会見（4月16日 03:40）

7 地方自治体の対応等

(1) 熊本県の対応

- ・ 4月14日 21:26 熊本県災害対策本部設置
- ・ 4月14日 22:40 自衛隊へ災害派遣要請
- ・ 4月14日 22:42 緊急消防派遣要請
- ・ 4月15日 0:30 第1回災害対策本部会議開催
- ・ 4月15日 3:00 第2回災害対策本部会議開催
- ・ 4月15日 7:00 第3回災害対策本部会議開催
- ・ 4月15日 13:00 第1回政府現地対策本部会議・第4回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月15日 17:00 第2回政府現地対策本部会議・第5回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月16日 10:00 第3回政府現地対策本部会議・第6回災害対策本部合同会議開催